

2027（令和9）年度 科学教育振興助成 募集要項

公益財団法人 中谷財団では、将来を担う子どもたちの論理的思考力を養い、創造性を育み成長させることが、科学技術の発展はもとより我が国の発展に寄与するものと考え、小学校、中学校、高等学校等における科学教育の振興に資する取組に対して助成しています。

子どもたちの素直な「なぜ」という心を大切に、科学に対する興味の端緒を見つけて育成する取組を支援します。

この助成が科学教育の発展にご尽力いただいている皆様の一助になればと考えています。

2027年度は以下のとおり募集いたします。

=====

① 個別校助成

助成対象 小学校、中学校、高等学校等において児童生徒が主体的に取り組む科学への関心を高める取組やクラブ活動等

* 本助成は児童生徒が主役となる取組を対象とします。教員が取り組む授業研究や教材開発等は、本助成ではなく「教員支援助成」に応募してください。

助成金額 最大30万円×1年間

応募資格 上記の企画と実施に取り組む小学校、中学校、高等学校等

* 大学や教育センター、研究会からの応募はできません。

* 高等専門学校の場合、1～3年生の活動が対象となります。

* 特別支援学校も対象です。

② 複数校連携助成

助成対象 小学校、中学校、高等学校等の複数校が連携して、児童生徒が主体的に共同で実施する科学に対する関心を高める2年間の活動

* 本助成は児童生徒が主役となる取組を対象とします。教員が取り組む授業研究や教材開発等は、本助成ではなく「教員支援助成」に応募してください。

助成金額 最大100万円×2年間
(ただし、1年ごとに継続審査をおこないます。)

応募資格 上記の活動の企画・運営を行う代表校

* 大学や教育センター、研究会からの応募はできません。

* 高等専門学校の場合、1～3年生の活動が対象となります。

* 特別支援学校も対象です。

③ 教員支援助成

助成対象 児童生徒の理科の力を向上させるための指導法改善や教材開発などに意欲的に取り組む教員の3年間の継続的な活動

* 単一校ではなく、複数校の教員が連携・協働して取り組む活動を対象としま

す。また、成果を他校や地域へ広く普及させ、その波及効果や児童生徒の変容などの検証までを見据えた一連の計画も申請書に記載してください。

助成金額 最大50万円×3年間（今年度より変更になっています。ご注意ください。）
（ただし、1年ごとに継続審査をおこないます。2年目から3年目への継続にあたっては、財団関係者が活動視察をおこなった上で決定します。）

応募資格 上記の活動の企画・運営を行う代表校または、機関、コンソーシアムの代表
* 地方自治体からの応募はできません。教育センターからの応募は可能です。
* 教員の自主的な研究会は、組織体として整備され教育委員会が承認または認知した組織に限ります。（会則や規約をご提出いただく場合があります。）

=====

募集期間 2026年10月1日（木）～11月30日（月）（期日厳守）

応募方法 当財団ホームページの応募サイトから必要書類をダウンロードし、申請書類を作成、捺印後、PDF ファイルをアップロードしてください。
* 初めの方には「マイページ」より基本情報登録（ID 取得）してください。
* ご応募の前には必ずホームページの FAQ をご確認ください。
* 応募サイトは募集期間のみアクセスできます。

審査方法 審査委員会において審査選考します。

決定時期 2027年3月上旬（予定）（申請機関の代表者宛にご連絡いたします。）

助成金使用期間 2027年4月1日～2028年3月31日

実施報告 ・毎年度末に成果報告書および会計報告書を提出していただきます。
（成果報告書は当財団 HP に掲載するほか、教育委員会にもお送りします。）
・12 月末に財団が開催する成果発表会に出席し、ポスター発表をお願いいたします。（個別校助成、複数校連携助成は児童生徒に発表していただきます。）

その他 ・本助成の対象は学校、教育機関であり、教員個人ではありませんので、実施担当者が異動された場合には後任の方に引き継いでいただきます。
・助成の趣旨に合わない予算の使用があった場合には返還を求めることがあります。

お問い合わせ先 下記ホームページの「お問い合わせフォーム」よりお願いします。
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 IHD ビル5階
公益財団法人 中谷財団 神戸分室（科学教育振興助成担当）
URL : <https://www.nakatani-foundation.jp>

以上